

RI第2620地区 静岡第2グループ

沼津柿田川ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長 シェカール・メータ
 RI第2620地区ガバナー 小林 總一郎
 会長 安本 晋
 幹事 齋藤 悦生
 例会日時 毎週水曜日 点鐘12:30
 例会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶

第1832回例会 会長挨拶

会長 安本 晋

今月6月は、ロータリー親睦活動月間になります。

みなさんは、ロータリーの中で親睦と言われれば、どのようなことを示すと考えますでしょうか。

当クラブでも先週親睦のための夜間例会が開催され、また今月末には家族例会が予定されていますし、例年であればゴルフの親睦活動であるはげみ会なども開催されています。

ロータリーで言う親睦は、英語ではフェロウシップ (Fellowship) となっています。ただ、英語のフェロウシップ (Fellowship) の意味は、日本人がイメージする親睦のイメージとは少し違うように思います。

日本語で『親睦』と言えば、いわゆる飲み会やゴルフや旅行などの親睦活動・をさすことが多いと思いますが、英語のフェロウシップとは、『何かを一緒に行く、または利害を分け合う人々の行いで生まれる友情の感情、仲間意識、連帯感』と言う意味になります。つまり、ロータリーの親睦とは、ロータリー活動を行う仲間のなかでの連帯、友情ということになります。

とはいえ、人間関係を構築するということに、同じ目的や活動を行ってれば仲間意識や連帯感が勝手に醸成されるものではありません。特に、ロータリー活動を同じくする時間は長いとは言えず、それぞれが日ごろの業務や生活を行っている中でロータリー活動ですので、簡単に仲間意識や連帯感ではできません。

ロータリー活動の大きな動機、内容として、知り合いを広める、ということがあると思います。その知り合いを広める時、知り合いから仲間になっていく関係の中で、日本的意味での親睦を通じてその人の性格や人となり、背景を知ることは欠かせないものであり、それはロータリー活動を一緒に行うだけでは見えてこないものも大きいと思います。

現在まだコロナ禍であり、日本的意味での親睦は様々な制約がありますが、新年度には気持ちよく親睦活動を広めていけることを祈っています。

本日のゲスト・ビジター

ビジター・ゲストはありませんでした。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- *ロータリーの友事務局より
ロータリーの友6月号 到着
- *会計より
本年度の通常例会は本日で最後です。本年度の寄付は本日お済ませ下さい。

■ 例会変更 ■

- *富士山吉原ロータリークラブ
6月23日(木)→夜間例会<サインのみMUなし>
6月30日(木)→夜間例会<サインのみMUなし>
- *沼津西ロータリークラブ
6月2日(木)→休会<サインのみMUなし>
6月23日(木)→夜間例会<サインのみMUなし>
6月30日(木)→休会<サインのみMUなし>

■ 週報到着 ■ 沼津RC

スマイル報告

- 安本 晋 ロータリー財団へ。3口
- 安本 晋 米山奨学会へ。3口
- 岩邊亜紀 ロータリー財団へ。3口
- 岩邊亜紀 米山奨学会へ。3口
- 岩邊亜紀 誕生日祝いありがとうございます。
- 濱田清明 ロータリー財団へ。3口
- 濱田清明 米山奨学会へ。3口
- 濱田清明 早退します。
- 菊地勝男 ロータリー財団へ。4口
- 菊地勝男 誕生日祝いありがとう。
- 川口尚史 米山奨学会へ。
- 齋藤悦生 地区大会交通費スマイルします。12口

会長幹事退任挨拶

会長退任挨拶

会長 安本 晋

私が会長に就任した7月から、早いものでもう一年間が経とうとしております。

今月で会長を退任するにあたり、ひとことご挨拶を申し上げようと思えます。

ちょうど約1年前の7月と言えば、月初には熱海の伊豆山で大規模な土石流災害が発生し、月末には様々なトラブルの中、東京五輪が開幕した、そんな時期でしたが、ニュースから記憶を辿るととても昔のこのように感じます。しかし、ここに至るまでの1年間は本当に様々なことがありました。

1 ロータリー活動へのコロナの影響について

特に、ロータリー活動について、コロナ禍により、各種奉仕活動、親睦活動の実施が取りやめられたり、ロータリーの普段の例会そのものが開催できなくなりました。

2021年7月には、全国の感染者は1500人程度でしたが、その後8月には2万人を超える程度になりました。その後いったんは落ち着きましたが1月の後半から感染者数が激増し、2月初旬には一日の感染者が10万人を超えるような日も出ました。現在は2万5000人程度とやや落ち着いてきてはいますが、それでも高い水準にあると思います。

当時の会長挨拶を見返しても、3回目のワクチンが行き渡ると考えられていた2021年の11月頃には落ち着くのではないかと考えていましたが、実際にはその後も感染者が増える、予想しない結果になりました。当クラブでも1～4月頃までは例会を中止し、推移を見守っていました。

会長幹事会や地区大会などで話を聞くと、コロナ禍でもオンライン、ハイブリッドでの例会を行ったようなところもあったようです。ただし、オンラインでの開催は様々な苦勞があったり、切り替えなどの手間が大変だったようなことも聞きました。

とにかく、会員の皆様がこのコロナ蔓延期間を健康に乗り切ったことが一番うれしく感じています。

2 会員増強

活動がままならない中で、会員増強が進まなかったのも、好意っては良くないかもしれませんが、仕方がなかった面もあったかと思えます。

むしろ、この期間の中では、第2グループ内では網代多賀クラブが解散し、身延ロータリークラブも解散するという二つのクラブが消滅するという私がロータリーに入ってから初めての事態が起きました。

私も個人的に退会者に話をするなどしましたが、どうしてもこういう状況で満足に増強、ということには繋がりませんでした。他方で、こうした状況の中で、会員数の減少が無かったことは一つ良かった事かと思えます。

来年度については、昨年より入会の希望を戴いている方について、入会を戴ける目途が立ちそうであれば、できるだけ継続して戴くためにもこちらとしてどのようにお迎えすることができるかも考えていければと思います。

3 ロータリー奉仕デーについて

今年の会長であるシェカール・メータさんから国際ロータリーのテーマとして、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を戴いています。

奉仕活動の拡充としてお話しされているのが、ロータリー奉仕デーの開催です。

残念ながら当クラブでは開催ができず、また第2グループの中だけでも他に二つのクラブは開催できなかったそうです。

そのような中、今回、第2グループの中でロータリー奉仕デーを開催したクラブの開催報告書をお配りしました。他クラブのコロナ禍での活動の状況を知れる貴重な機会だと思えますので、是非ご覧いただければと思います。



来年度は、奉仕デーに代わるものかどうかはわかりませんが、第2グループ全体で一つの共通の行事を行う予定になっているということです。どのようなものになるかわかりませんが、奉仕デーの開催については、他の団体と協力する中で会員増強のきっかけとしたり、広報活動を行う中でロータリー活動の根幹である奉仕活動についてのアピールをしていくなど、理念や内容はとても素晴らしいものであったと思います。

引き続きこうした理念や活動が引き継がれて進められていくと良いと思います。

4 奉仕事業について

今年度についても、柿田川清掃保全奉仕、シニア&ジュニアグラウンドゴルフ大会、ポリオ募金、ふれあいバザーといった、クラブ外の人と共に実施する奉仕活動は中止せざるを得ない状況になりました。

特に柿田川清掃保全奉仕が開催できなかったことはとても残念でしたが、来年度は開催に向けて動いているということですので、引き続き頑張っていきたいと思えます。

また、来週の予定ではありますが、急遽、海岸清掃奉仕活動に参加させて戴くことになりました。今年度、清掃の奉仕活動も悪天候で実施できなかったなかで、自クラブだけではなく、他団体と共催で行う活動に参加できるということですので、これを皮切りに引き続き奉仕活動を頑張っていければと思います。

5 最後に

一年間という中でも4ヵ月ほど例会が開催できず、実働としては半年程度の会長職で、色々心残りもありますが、来年度以降も理事、会員の一人として引き続き活動を継続していきますので、皆様どうかよろしくお願い致します。

今年度、幹事の齋藤さんには、色々な相談をする中でいつもの確かなアドバイスを戴き、背中を押したり支えたりして戴きました。本当にありがとうございました。また、皆様にも理事会や例会への出席や活動に積極的に参加して戴き、不安なく会長職を続けることができましたので、これについてもこの場を借りて感謝を申し上げたいと思えます。

一年間ありがとうございました。

幹事退任挨拶

C 広報委員長退任挨拶

幹事・委員長 齋藤悦生

この一年を顧みると、コロナウイルスに振り回された一年であり、感染拡大の影響で例会や行事等を苦渋の思いで中止せざるを得ない状況でした。

心残りとしては、本来ならば安本会長年度を女房役として補佐し、華々しく飾る事が私の役目でしたが、その役目を果たせなかった事がとても残念です。

コロナウイルス感染拡大は地域差があり、感染拡大防止意識についても温度差があるのが現状だと感じました。

沼津柿田川ロータリークラブは、近隣に三島市という観光地への入り口の市町があり、感染拡大地域からの観光客や首都圏に通勤されている方々など、諸事情により感染率が横ばいとなっている地域ということで、会員は当然ながら、その家族・社員をコロナウイルスから守る事を最優先しなければならない状況下におかれ、当然ながらクラブの運営にも大きな影響を及ぼしたことを痛感した一年でした。

広報活動においても同様で、例会等の集合写真や飲食を伴う場面の写真の掲載なども中止し、ロータリークラブのマイナスイメージを地域住民に与えないよう縮小された広報活動となった一年でした。

今後は、オンラインの活用・Facebook の多様化を行いながらコロナウイルス終息とともにロータリー活動が平常に戻り、柿田川湧水群清掃活動など当クラブのイベントが確実に実施される日が訪れることを祈念いたします。



各委員会委員長事業報告

ロータリー財団委員会

委員長 菊地勝男

本会も、多聞に漏れず、コロナ禍休会が多く、他会員とのコミュニケーション不足で、年初計画の寄付額が集積出来ませんでした。また、情宣活動も儘なりませんでした。

奉仕プロジェクト委員会

委員長 梅田欣一

今年度は、コロナ禍の影響で、ほとんどの事業が中止になってしまいました。

柿田川公園のテーブルベンチのニス塗替え作業は実施することができましたが、本城山公園清掃作業は悪天候のために中止となりました。

次年度は、コロナ禍もだいぶおさまってきておりますので、いろいろな事業が実施できることを期待致します。

一年間、ありがとうございました。

クラブ研修リーダー

リーダー 梅田欣一

RLIの内容は、事業計画書で説明したとおりです。

現在、当クラブでは、私梅田と安本会長がRLIの研修を終えております。パートIからパートIIIまであり、一つが1日かかりですので、けっこうハードですが、ロータリーの勉強になることは間違いありません。

今年度は、会長エレクトの川口会員が無事研修を終えて卒業しております。

会員増強退会防止委員会

委員長 濱田清明

今年度は会員7名からのスタートとなり、目標を純増5名とし、達成を目指しておりましたが、コロナ禍という事もあり、クラブ活動すらままならない状況でした。

次年度はクラブ活動も開催できそうですので、作成したクラブ紹介パンフレットを活用して、外部へのアピールもしていこうと思います。

第1回 理事会報告

①7月の例会プログラムについて（例会は毎週水曜）

- 6日 1832回 会長幹事就任挨拶 ※第2回理事会11:30
- 13日 1836回 各委員会委員長就任挨拶
- 20日 裁量休会
- 27日 1837回 ガバナー補佐期首訪問

②志下海岸清掃について(6/5・日)

- ・集合 8:30 カヌキフーズ
- ・持ち物 ピンクポロシャツ、軍手、日除け防止

③最終家族例会について(6/18・土・13:00)

- ・場所 ロアジ
- ・お子さまのみプレゼント 図書カード

④地区大会交通費について

- ・クラブ規約により12,000円の支給を決定。

会員慶事

【本人誕生日】

- 岩邊亜紀会員(4月)
- 菊地勝男会員(6月)

【配偶者誕生日】

ありませんでした。

【結婚記念日】

ありませんでした。



委員会報告

会長 安本 晋

先日の会長幹事会にて、他クラブの奉仕デーの開催報告書をいただいたので、配布致しました。9RCが開催したそうです。参考にしてください。

◆次回例会プログラム◆ 志下海岸清掃

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席数	出席率	今回迄の本年度通算出席率
7名	7名	6名	85.71%	83.93%

出席： 菊地・濱田・川口・安本・齋藤・岩邊 計6名

欠席： 梅田 計1名

MU： 計0名